

「オンライン＋一部集合(東京)」開催

ストラテジックSCMコース

Strategic SCM Course

後援: 経済産業省・国土交通省

戦略的視点で学ぶ「最先端のSCM」

講演会・受講説明会 2022年8月24日(水)19:00～21:00 (参加無料)
2022年度秋期 2022年10月～2023年3月(全20回)

●講演会・受講説明会はオンライン形式にて、秋期の本コースはオンライン形式の他、一部日程を日本ロジスティクスシステム協会会議室(東京)にて実施予定

ストラテジックSCMコースの特徴

- 国内外の第一線で活躍する実務家、コンサルタント、学識経験者による充実した講義
- 戦略的な視点から経営科学的なアプローチも含めた国際的な水準のカリキュラム
- 各期30名の少人数制による密度の高い情報交流とグループディスカッション
- 講師陣、受講者、コースOB・OGによる日本有数のSCM人材ネットワークの形成

ストラテジックSCMコースでは我が国のSCMを担うプロフェッショナルを育成します

カリキュラムの基本的目標: SCM人材の養成

企業が社会的価値と経済的価値の創出のために、経営理念に基づき具体的な製品やサービスを、需要家に対して提供するための戦略を立案し、実行プロセス全体を企画し、管理し、運営するマネジメントをSCMと考える。

我が国の経営の強みを引き出せる戦略的SCMを実現できる人材の養成

①多様な専門家の講義と演習によるSCMを理解する基礎知識と鳥瞰的な視座の獲得
②受講者同士の交流とグループ演習による多様性の理解と人的ネットワーク構築

① SCMの概念と経営戦略

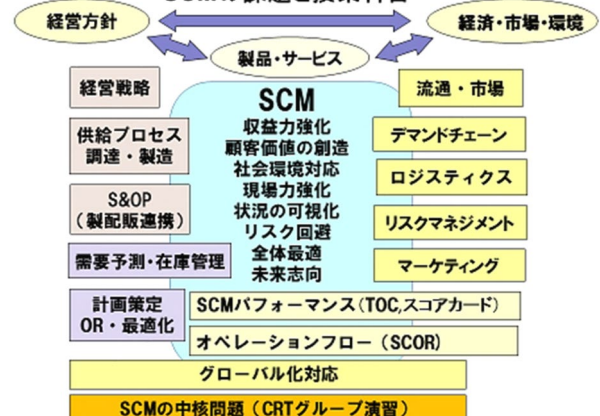
サプライチェーンの実行プロセス
SCMにおける数理技術/ORの活用
流通市場とSCM
グローバル化時代におけるSCMの課題

② 5グループ編成

グループによる課題演習と発表
SSFJ活動の活動への参加・講師・修了生との交流
外部学会活動や国際資格等の紹介

時代の要請に則した柔軟で進取的なカリキュラムと環境の提供

SCMの課題と授業科目



ストラテジック SCM コース

講演会・受講説明会のご案内《参加無料》

●日 時: 2022 年 8 月 24 日(水) 19:00~21:00

●開催方式: オンライン開催 (Zoom 使用)

サプライチェーンマネジメント(SCM)業務の最前線でご活躍する方に、SCM に関する最新情報や本コースで学ぶ内容の実務での活用についてご講演いただきます。そして、コースコーディネーターが本コースの狙いや内容についてご説明いたします。

ストラテジック SCM コースでは国内外の第一線で活躍する実務家、コンサルタント、学識経験者を講師に迎え、国際的な水準を意識したカリキュラム、少人数制による講義とグループ演習により SCM のプロフェッショナルを育成しております。

【講演会】 19:00~20:00 「ビジネススクールで教える物流」 ~日本発の経営理論 OM(オペレーションズマネジメント)~

講演概要:

「物流」について、ビジネススクールでは経営全体の視点から「システム」のマネジメントとしてOM科目で教育を行っている。物流の問題は、物流部門だけでは解決できない問題だからである。業務プロセス設計を財務会計の側面から検討し、部分問題として解決することは誤りである。不思議に思われるかもしれないが、海外の研究者や実務家は異口同音に「SCM については日本から多くを学んだ」と言っている。ところが、日本はOMの学習機会に乏しい。ストラテジック SCM コースに期待すること大である。

講演者:

株式会社野村総合研究所 産業 IT イノベーション事業本部 産業ナレッジマネジメント室
兼 未来創発センター 兼 システムコンサルティング事業本部 シニアチーフストラテジスト
藤野 直明 氏 (ストラテジック SCM コース 講師)

- 早稲田大学理工学部物理学科卒業、東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻博士課程(情報技術社会関連部門)単位取得。専門領域として行政(国土交通省、経済産業省、財務省他)へのシンクタンク業務に加え、幅広く多数の民間企業の SCM 革新コンサルティング業務に従事。著書「サプライチェーン・マネジメント~企業間連携の理論と実際~」(共著:朝倉書店:2004)、「サプライチェーン理論と戦略」(共著:ダイヤモンドハーバードビジネス編集部:1999)、「サプライチェーン経営入門」(日本経済新聞社:1999)他。
- 2020 年代の総合物流施策大綱会議 有識者検討会議メンバー/経済産業省 フィジカルインターネット実現会議メンバー・同百貨店分科会座長/JR 東日本モビリティ変革推進コンソーシアム・ステアリング委員会委員/日本小売業協会 CIO 研究会 ステアリングコミティ委員/文部科学省高等教育局 次世代理工系プロフェッショナル人材育成調査研究委員会委員/経済産業省「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業/Society 5.0 の実現に向けたアーキテクチャに関する検討事業」のアーキテクチャ検討委員会委員
- 早稲田大学 理工学術院 大学院情報生産システム研究科 客員教授/日本経営工学会 副会長
/社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 フェロー/日本オペレーションズ・マネジメント & ストラテジー学会(JOMSA)理事/ロボット革命・産業 IoT イニシアティブ協議会 WG1:第4次産業革命検討WGインテリジェンスチームリーダー

【受講説明会】 20:00~21:00

ストラテジック SCM コースのねらい・概要と特色を中心に、本コースの内容と受講までの流れをご説明します。

説明者:

マネジエンス 代表 高井 英造 氏 (ストラテジック SCM コース コースコーディネーター・講師)

三菱石油(株)数理計画部、エネルギー調査部長を経て、静岡大学文学部経済学科 教授(経営情報論)、多摩大学大学院 客員教授、文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター 客員研究官等を歴任。日本オペレーションズ・リサーチ学会フェロー、日本生産性本部 APICS 日本代表部顧問

【個別相談と願書・志望理由書受付】 21:00~

コースコーディネーターが本コースに関する個別相談を行います。

願書・志望理由書の受付もいたします。

講演会・受講説明会(オンライン開催)へのご参加にあたり

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JLS オンライン研修受講にあたってご了承いただきたいこと」(URL <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- 以下の条件を満たした PC 等をご準備ください。
 - ・Zoom クライアントをインストールしていること。
- 本セミナーの受講者は申込時に登録した受講者に限定し、1 人 1 台のデバイスでご参加ください。
- 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- 本セミナーの録画、録音、撮影は禁止します。
- 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。

2022 年度 秋期（第 26 期） ストラテジック SCM コース開講のご案内

会期: 2022 年 10 月 7 日 ～ 2023 年 3 月 10 日 (全 20 回)

SCM についてのランキングに世界的な調査会社 Gartner が毎年発表する Supply Chain Top 25 があります。これは 2010 年にはじまったものですが、直近の 2021 年までその間日本企業の名前は 2014 年トヨタの 24 位の 1 回限りで、改善や現場の見える化で“ものづくり”の工業化社会では世界をリードした日本企業の名前はあがってきません。なぜでしょうか。

今でも日本企業は現場の力は世界一流で地道な改善を積み上げていく一方、海外のライバル企業は、強力な“モノ”から“コト”のビジネス戦略と DX (デジタル・トランスフォーメーション) によるサプライチェーン全体の見える化と SCM 理論に基づく価値創造のもとに一気に勝者となる傾向が見られます。この課題を克服するためには、トップマネジメントを巻き込みつつ、部門や組織の壁を越えて大胆な戦略的 SCM のプランを立ち上げることが不可欠でしょう。

本講座は、2010 年に東京工業大学を中心に集まった SCM の第一線で活躍されている企業の方々や教育・研究者の議論の中から立ち上げられました。そこから今日まで、業種や専門の壁を超えた多様な約 500 名の修了生を世に送り出し、その同窓生のネットワークも世界に広がっています。この輪自体も本講座の価値を構成する財産です。

現在、新型コロナウィルスが世界中で蔓延し、社会経済に大きな打撃となっています。このような世界を揺るがす緊急事態は、リーマンショックがそうであったように、歴史のプロセスの早送りや変革 (例えば GAFA の台頭) をする絶好のチャンスでもあります。そうした機会を捉えて、戦略的なビジネス改革に果敢に取り組もうとする方々は是非、本講座の受講をお勧めします。我々講師陣とともに、改革実現のための具体的な切り口を見出していきましょう。

【コース代表講師】

東京工業大学 名誉教授、職業能力開発総合大学校 名誉教授 圓川 隆夫



2022 年度 秋期 (第 26 期) ストラテジック SCM コース カリキュラム

講義 (20 回): 金曜日 19:00～21:00 課題研究発表会・修了行事: 最終講義後の土曜日 13:30～18:00

開催形式…「オンライン」: Zoom による実施 「集合」: 日本ロジスティクスシステム協会会議室 (東京) での実施

日程・形式	内容	日程・形式	内容
10/7 集合	オリエンテーション/SCM の全体像と授業科目	<サプライチェーンの実行プロセス>	
<SCM の概念と経営戦略>		1/6 集合	SCM 性能の見える化 ～SCM スコアカードと SCM の課題～
10/14 オンライン	SCM と経営 その 1	1/13 オンライン	プロセスモデル (SCOR) による業務プロセス改革
10/21 オンライン	SCM と経営 その 2	1/20 オンライン	スケジューリング、サプライチェーン、BOM
10/28 オンライン	経営戦略とビジネス・ロジスティクスの 新たな方向性について	1/27 オンライン	サプライチェーン経営戦略と組織能力
11/11 集合	SCM 実現を阻む根底問題を探る ～CRT を用いたグループワーク演習～	2/3 オンライン	サプライチェーン計画マネジメントと S&OP
11/18 集合	サプライチェーンの複雑性と企業間協働の効果: SCM ゲームの体験を通して	<SCM における数理技術/OR の活用>	
<流通市場と SCM>		2/10 オンライン	SCM における需要予測・在庫最適化と 生産管理方針
11/25 オンライン	デジタルプラットフォームの進展とバリューチェーンの革新	2/17 オンライン	OR を使った物流最適化モデルと 企業戦略への活用
12/2 オンライン	消費財流通のチャネル戦略と SCM	3/3 オンライン	SCM における OR の活用 ～意思決定を助ける経営科学～
12/9 オンライン	ロジスティクスマネジメントと SCM 部門の役割	<総括>	
12/16 オンライン	マーケティングと SCM	3/10 オンライン	経営戦略と SCM、SCM 改革のための チェンジマネジメント
12/23 オンライン	サプライチェーン可視化とトレーサビリティ	<課題研究発表会・修了行事>	
※諸事情により、開催日程・形式やカリキュラム内容が変更となる場合があります。		3/18 (土) 集合	課題研究発表会・修了行事

■課題研究について

課題研究として、CRT (現状問題構造ツリー) によって我が国の SCM の問題構造を明らかにするとともに、中核問題についてグループ毎に検討します。その検討結果を課題研究発表会にてご発表いただきます。

講師名	所属・役職	担当講義
圓川 隆夫	東京工業大学 名誉教授、職業能力開発総合大学校 名誉教授	SCM と経営 その 1/SCM と経営 その 2
高井 英造	マネジエンス 代表	SCM における OR の活用
橋本 雅隆	明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 専任教授	経営戦略とビジネス・ロジスティクスの新たな方向性について
鈴木 定省	横浜国立大学 国際社会科学研究院 教授	SCM 実現を阻む根底問題を探る/SCM 性能の見える化
河合 亜矢子	学習院大学 経済学部 経営学科 教授	サプライチェーンの複雑性と企業間協働の効果
碓井 誠	(株)オビニオン 代表取締役、京都大学 経営管理大学院 特別教授	デジタルプラットフォームの進展とバリューチェーンの革新
市川 隆一	(株)サプライチェーン経営研究所 代表取締役社長	消費財流通のチャネル戦略と SCM
荒木 協和	サンスター(株) ロジスティクス担当理事	ロジスティクスマネジメントと SCM 部門の役割
中村 潤	中央大学 国際経営学部 教授、合同会社 Space4Labo アドバイザー	マーケティングと SCM
森川 健	(株)野村総合研究所 エキスパート	サプライチェーン可視化とトレーサビリティ
中山 健	(株)日立ソリューションズ東日本 シニア SCM アドバイザー	プロセスモデル(SCOR)による業務プロセス改革
佐藤 知一	日揮ホールディングス(株) チーフストラテジックアナリスト	スケジューリング、サプライチェーン、BOM
垣見 祐二	スリーゼットコンサルティング 代表、和歌山大学経済学研究科 客員教授	サプライチェーン経営戦略と組織能力
貝原 雅美	SAMIコンサルティング(株) 代表取締役	サプライチェーン計画マネジメントと S&OP
野本 真輔	(株)構造計画研究所 知識デザイン部 技術担当	SCM における需要予測・在庫最適化と生産管理方針
伊倉 義郎	(株)サイテック・ジャパン 代表取締役社長、東京工業大学 講師	OR を使った最適化モデルと企業戦略への活用
藤野 直明	(株)野村総合研究所 シニアチーフストラテジスト	経営戦略と SCM、SCM 改革のためのチェンジマネジメント

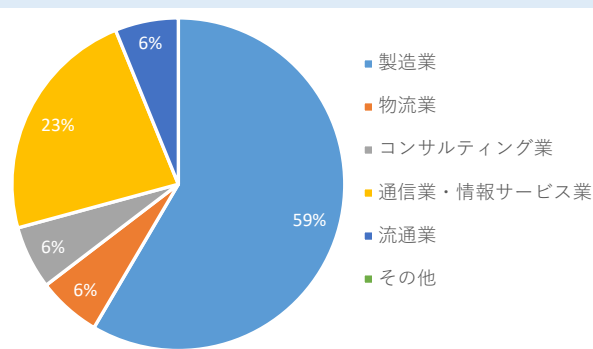
【このような方に受講をお勧めします】

戦略的 SCM の構築や改革は、経営的な視点(総合的、鳥瞰的な視点)をもって、全社的な立場から推進されなければなりません。そのためには経営トップの SCM への積極的な理解と、優れたプロジェクトリーダーの存在が不可欠です。また、情報システムのリーダーが SCM への造詣を深め、システム構築がされることも重要な要素です。

このような観点から、本コースは経営幹部の方々や、経営企画部門のスタッフの方々と共に、全社的な情報システムの企画・構築に当たられる方々にも受講していただきたいと考えています。

また、すでに企業等において、サプライチェーン、物流管理に関する業務の経験を持ち、解決すべき課題や問題意識を持っている経営者や中堅幹部社員の方々、システム部門の方々に参加いただいて、専門的な知識の習得と実務に即した能力を身につけていただきたいと考えています。

【受講者の業種比率(2021 年度)】



【受講者の声】

- 「SCM を志すさまざまな職種の方と、多様な問題意識をぶつけ合い理解を深めることができました。」
- 「全体のプロセスを見て問題を認識することが、解決策を生み出し企業の成功へ導くスタート地点だということを、実務経験豊富な講師の授業とグループ課題演習での議論を通して学びました。」
- 「SCM の推進に関心を持つ講師やクラスのメンバーと交流でき、コース終了後も繋がるきっかけを作れたことは最大の収穫です。」

講演会・受講説明会参加申し込み(無料)

■ 講演会・受講説明会参加申込 ■

<https://onl.sc/dzjf9Z1>

日時・定員・開催形式

日 時: 2022 年 8 月 24 日(水) 19:00~21:00
 定 員: 100 名 参加費: 無料
 開催形式: オンライン開催(Zoom 使用)

■ □ 講演会プログラム □ ■

タイトル: 「ビジネススクールで教える物流」
 ~日本発の経営理論 OM(オペレーションズマネジメント)~
 講演者: (株)野村総合研究所 シニアチーフストラテジスト
 藤野 直明 氏 (ストラテジック SCM コース 講師)

ストラテジック SCM コース 受講申込

本コースにお申し込みいただくには、E-mail にて願書・志望理由書をご提出いただきます。願書・志望理由書は、原則として 8 月 24 日に開催する講演会・受講説明会以後に受付をいたします。お申し込み方法の詳細はホームページの募集要項をご覧ください。

ストラテジック SCM

検索

定員・受講料・開催形式

定 員: 30 名
 受 講 料: 198,000 円/1 名 (税込)(協会会員・会員外共通)
 開催形式: オンライン: Zoom、集合: JILS 会議室(東京)

※諸事情により、開催日程・形式やカリキュラム内容が変更となる場合があります。